

試験報告書記載例

別記様式第2

①

屋内消火栓設備試験結果報告書						
試験実施日 ** 年 ** 月 ** 日						
試験実施者 *****						
住 所 *****						
氏 名 ***** 印						
用 途	(4) 項	スーパーマーケット	構 造	(A) B C		
延べ面積	***	m ²	階 数	地上 3 階 地階 1 階		
試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
外	水 源	水源の種類・構造	—		良	
		水 量	6.0 m ³ (縦1.5m横 2m有効深さ 2m)		良	
		吸水障害防止措置	(有) ・ 無		良	
		給 水 装 置	—		良	
		耐 震 措 置	(有) ・ 無		良	
観 加 圧 送 水 装 置 験	設 置 場 所		地下1F 消火ポンプ室		良	
	ポン プ を 用 い る も の	ポ ン プ の 仕 様	製造者名	テラル(株)		定格吐出量 140~300 ℓ/min
			型式 NKP-KB-NXF50×50-3-65.5-e	製造番号 *****		定格全揚程 79.8~65.4 m
		電 動 機 の 仕 様	製造者名	東芝		種別 三相かご 型電動機
			型式 IKKH3-FCKLA21E	製造番号 *****		定格電圧 200 V
			製造番号 *****	出力 5.5kW kW		
	ポン プ・電 動 機	設置状況	—		良	
		接 地 工 事	D 種接地		良	
		配 線	—		良	
		潤 滑 油	—		良	
水 温 上 昇 防 止 の た め の 逃 し 装 置	配管・バルブ類	管の呼び	15	A	良	
	オリフィス等	流過口径	3	mm	良	

屋内消火栓消火設備

②

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果	
外 加 圧 送 水 装 置 の 試 験	ポンプを用いるもの	水温上昇防止のための逃し装置	ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ m 逃し装置の設定圧力 MPa	/	
		性能試験装置の配管・バルブ類			—————	良
	呼水装置	材 質	鋼板製・合成樹脂製		良	
		水 量	50 l		良	
		溢水用排水管	管の呼び	50 A	良	
		呼水 管	管の呼び	40 A	良	
		補給水管	管の呼び	15 A	良	
		減水警報装置	フロートスイッチ・電極		良	
	制御装置	設 置 場 所	地下1F 消火ポンプ室		良	
		制 御 盤	—————		良	
		予 備 品 等	—————		良	
		接 地 工 事	D	種接地	良	
	圧力計・連成計	設 置 位 置	—————		良	
		性 能	1.6	級	良	
	起動装置	直接操作部	設 置 場 所 等	地下1F 消火ポンプ室		良
			表 示	—————		良
		遠隔操作部	設 置 場 所 等	—————		良
			構 造	—————		良
			表 示	—————		良
		遠隔自動起動装置 (易操作性1号・2号・広範囲型2号消火栓)			—————	
	起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		/	
		タンクの容量	l		/	
		配管・バルブ類	管の呼び	A	/	
	高架水槽を用いるもの	構 造	—————		/	
		内 容 積 ・ 落 差	m ³	m	/	
		配管・バルブ類	—————		/	
		水 位 計	—————		/	
	圧力水槽を用いるもの	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		/	
		内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³	MPa	/	

屋内消火栓消火設備

③

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容										結 果											
外 観	加圧送水装置	圧力水槽を用いるもの	自動加圧装置	有 ・ 無										/										
			配管・バルブ類	—																				
			水位計・圧力計	—																				
		耐震措置	(有) ・ 無										良											
	配管・バルブ類	機 器	設置状況	—										良										
			配管	—										良										
			バルブ類	—										良										
			吸水管	—										良										
			フート弁	—										良										
		耐震措置	(有) ・ 無										良											
電源	常用電源	200 V										良												
	非常電源の種類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池										良												
試 験	消 火 栓	消火栓の設置個数	階	B1	1	2	3	PH														—		
			1号消火栓	2	2	2	2	1																—
			2号消火栓																					—
			設置場所	—										良										
			周囲の状況・操作性	—										良										
			開閉弁設置高さ	床面からの高さ 1.3 m										良										
			ホース接続口	1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓										良										
			消火栓開閉弁	手動式 ・ 自動式										良										
		等	屋内消火栓箱	周囲の状況	—										良									
				設置状況	—										良									
	材質等			—										良										
	表示灯			—										良										
	表示			—										良										
ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓										良											
	ノズル		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓										良											
	結合状態	—										良												

屋内消火栓消火設備

④

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果
外 観 試 験	消 火 栓 等	ホース・ノズル	収 納 状 態		ホースリール式・折畳等収納式・その他 良
		降 下 装 置	設 置 高 さ		m
	表 示 灯		————		
機 能 試 験	減 圧 措 置	減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁			
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 の 試 験	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ 17 cm 良
			自動給水装置作動状況		———— 良
			呼水槽からの水の補給状況		———— 良
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		———— 良
			電源切替時の運転状況		———— 良
		起 動 装 置 試 験 ・ ポ ン プ 始 動 表 示 試 験	ポンプの起動状況等		———— 良
			始動表示の点灯状況		表示灯式 ・ 点滅式 良
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置 の 作 動 圧 力	設定圧力	MPa
		作動圧力		MPa	
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		———— 良
	※縮切り運転 時の状況		縮切揚程	*** m	良
			電 圧	*** V	良
			電 流	*** A	良
	※定格負荷運 転時の状況		定格揚程	*** m	良
			電 圧	*** V	良
		電 流	*** A	良	
	※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験		逃し水量		l/min /
	※ ポ ン プ 性 能 試 験 装 置 試 験		表示値の差		l /
	高 架 水 槽 を 用 い る も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		———— /
			静 水 圧 測 定		最下位 m 最上位 m /
作 動 試 験		給水装置作動状況		———— /	
		自動加圧装置作動状況		———— /	
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa /		
	配 管 耐 圧 試 験		試験圧力 * MPa 良		
※ 降 下 装 置 試 験		————			
総 合 試 験	放 水 試 験	消火栓番号	放水圧力	放 水 量	—
		同 時 放 水 試 験	*** MPa	*** l/min	良
			*** MPa	*** l/min	良
個 別	*** MPa	*** l/min	良		

屋内消火栓消火設備

⑤

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
総合試験	※ 操 作 性 試 験 (易操作性1号・2号・広範囲型2号消火栓)	ホースリール式・折畳等収納式		
	非常電源切替装置	自家発電設備	————	良
		蓄電池設備	————	
		燃料電池設備	————	
備	<p>防火対象物：住所及び会社名又は建物の名称等を記録</p> <p>加圧送水装置認定番号：ハンドブックおよび外形寸法図に記載しています。</p>			
考				

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 1号消火栓は「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」(平成25年消防庁告示第2号。以下「屋内消火栓等基準告示」という。)第2第1号(1)の規定に適合するもの、易操作性1号消火栓は同号(2)の規定に適合するもの、2号消火栓は同号(3)の規定に適合するもの及び広範囲型2号消火栓は同号(4)の規定に適合するものをいう。
- 5 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)又は屋内消火栓等基準告示に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 6 結果の欄には、良否を記入すること。
- 7 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 8 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。